

2023年度ニヤリホツ事例集



発行：はるな生協介護教育員会

介護の「ニヤリホット」事例集の作成の取組み

介護教育委員会では、もっと介護に対して「やりがいや誇り」を持ってもらう取り組みとして、事例集を作る計画をしています。ヒヤリハットはあるけど、もっと身近で、仕事をやってて良かったと思った瞬間や言葉など「ニヤリ」としたり「ホッ」としたりしたことを「ニヤリホット」と呼びその事例、心に残ったことや嬉しかった事例など自由に記載して下さい。

全職場から提出をしていただき、はるな生協介護の「やりがい・誇り」事例集として、介護で働く職員全員に共有をしていきます。

目的：介護で働くことへの「やりがい・誇り」を改めて感じてもらうこと。

取組の期間　：　11月～12月の2ヶ月の期間

提出先　：　介護保険委員及び介護事業部あて

締め切り　：　12月末

【例】他の施設での事例

*入所された利用者さんに、ベッドに横になってもらい「また来ますね」、「また来てや」。その後、訪室すると「ほんまに来てくれたんや。疑ってごめん」と言われた。手を取り合って信を深めた。

*手先が器用ですねとお伝えすると「色んな仕事をしてきたから」と昔の仕事の話を沢山して下さった。

*指をケガしたときに利用者さんに「魚と一緒に自分の指もさばいてしまいました」と言うと「美味しく焼けましたか」と言われ、ほっこりしました。

募集内容（形式は問いません）氏名は掲載時には、載せません。

職場名	氏名	職種
やりがいや誇りを感じたこと (日常の「ニヤリ」や「ホッ」したこと。心に残ったこと・嬉しかった事など事例を自由に)		

介護の「ニヤリホット」の事例集の取組み

ヒヤリハットはあるけど、介護のやりがいや誇りにつながる取り組みとして、もっと身近で、気軽に仕事をやってて良かったと思った瞬間や言葉を「ニヤリホット」として、事例を集めました。2023年11～12月の2か月の取り組みです。

「ニヤリホット賞」の16事例

*歌、手遊びのレクリエーションをやった数日後に利用者さんに呼び止められて。「この間は楽しかったわ、あなたのレクリエーション好きよ」と言われた。レクは悩みの種だったので、うれしかったです。

*患者様のお誕生日は、栄養科さんよりバースデーカードが届きます。バースデーカードの届いた患者様にハッピーバースデーの歌のプレゼントをした時「ありがとう」「うれしい」「こんな事をしてもらったことがない」と言われ、すごくほっこりしました。

*老衰、終末期の患者様との関わりでした。お看取りをさせて頂き、お亡くなりになられたあと、娘さんと一緒にエンゼルケアをさせて頂きました。1W後くらい経った日に、お手紙が頂き葬儀社の方に「こんなにきれいなご遺体を見たことない」と言われ。とても嬉しくて、感謝の気持ちを伝えたくて、手紙を書かれましたとのお話をしました。私自身特別な処置をした訳でなく、もともとお肌もきれいな方だったとお話しましたが、ものすごく感謝して頂き、お電話も頂き、直接感謝のお言葉を頂きました。私自身すごく、嬉しく、やりがいを感じた事例でした。

*のびのびを利用していた子どもに「○○ちゃんは大きくなったら何になりたいの？」と会話していると「先生は大きくなったら何になりたい？」と聞かれ思わず、「ニヤリ」としてしまいました。子どものたちの思いがけない質問に、いつも笑顔にさせられています。

*小学生になり、もう利用することはないだろうということで、お礼を言いたいと来室されました。「今まで仕事をしてこられたのはのびのびのおかげです」と感謝のお言葉を頂きました。

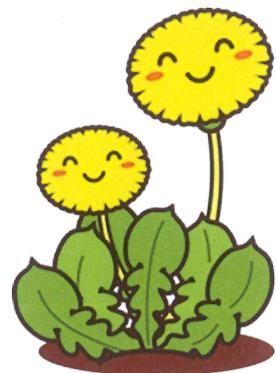
*担当者会議に出席した際、ご家族より「この施設に入れて良かった。気持ち良く細かいところまで、父のお世話をしてくれて本当に感謝しています。」と言われた。CMからは「こんなに気持ちのいい職員さんは、なかなかいない。うちの両親も何かあれば、こちらにお願いしたい」と言われ、こんなにやりがいのある仕事は他にはないと改めて思った。

*利用者さんをトイレ介助中に「便が3日も出てなくて辛いんだよ」と。「私も今日で3日出でていないです。気持ちわかります」と言うと、びっくりした顔をして「あなたも大変ね～」とおっしゃり、2人で笑い合いました。

*私は外国人です。日本に来る目的はいっぱいお金をかせぐことです。介護員になったら、この仕事がとても意味のあるものだと感じました。心を込めて、いっしょうけんめいに仕事をしました。だから、やりがいや誇りがいっぱいあります。利用者に出来ない事を手伝ってあげるとき、いつも「ありがとう」とか「わるいね」とか「おつかれさまでした」いっぱいいいことをもらいました。とても楽しかったです。それに、なか手伝うがあれば、私が手伝えるととても幸せでした。気分がわるいとき、みなさんかんしんしてくれて「だいじょうぶですか」とか、私も感動しました。そのことは、毎日私の心に残りました。介護員の仕事は、お金をかせぐだけの仕事でなく、楽しみでもあります。

*利用者の家に訪問で向かうと「昨日、誕生日だったけど何もしなかった」と言われたので、「HAPPY BIRTHDAY」を歌うと涙ぐんで喜んでいただけた。

*夜勤の時の利用者様へのごあいさつの時、「○○さんは丁寧だから、安心して眠れる」と言って頂き、一人忙し



い夜勤でも、更にやる気が出て、やりがいを感じる一言になり、嬉しく思いました。

*利用者の言葉に耳を傾けるが、介護をされている方に対しても、耳を傾けていた。ある時、ご家族様の話を傾聴している際に、涙を流しながら「本当に話を聞いてくれてありがとう」「なかなかこういう話は、他の人にはできなくて苦しかった・聞いてもらえて、また、今日から頑張ろうって思えるようになった」と言われた。私はその言葉をきっかけに「寄り添う」という言葉の意味を体感し、今まで以上に、コミュニケーションを大事にするようになりました。

*利用者さんの 101 歳の誕生日会をした後日、その方が手作りのキーホルダーを職員と同じ日に利用の方々へ「お礼のお返し」として持ってきて頂けました。私はそれを名札につけて、キーホルダーを見る度、やる気UP しています。

*事業所の評判や口コミを聞いて相談して下さった時には嬉しいです。更に自分を指名（頼って）してきた時はしんどくとも頑張っちゃおうかなと思います。

*入院中寝たきり全介助で表情が乏しかった方が退院され、自宅やサービス付き住宅等、住み慣れた環境に戻ると、車いすに乗る、トイレに行く、何より家族と過ごす時間が持てる事で、笑顔が沢山見られる場面に会うと「良かった！」と思えます。モチベーションが上がり、やりがいを感じます。

*ご自宅でお看取りになった利用者様ご家族から「生まれ変わったら皆さんのようなお仕事に就きたいと思いました」と言われ、涙が出そうになりました。

*認知症で閉じこもり。サービスも使いたがらず、全て拒否だったけど、デイケア利用の時は、送り出しをおこない、渋々行くのを見届けるのを数日行い、今ではデイケアを楽しんで通えている利用者の姿を見た時、やりがいを感じました。デイケアで笑顔で楽しそうに過ごしている姿を見て、「やった～」と心の中で叫んでいます。

杜デイ・住宅—15 通、ショート 10、ほほえみデイ 8、虹の家デイ 8、通町デイ 8、在宅リハ 7、あんしん・居宅 6、ほほえみ居宅 5、のびのび 4 通、つむぎ 4、虹の家 4、訪看 1、2 階 1、3 階 1、あんじやね 1 通、計 82 通です。



身の回りにある「宝」が、たくさんの中例が集まりました。介護へのやりがい「再発見」です。